

## 第14回中部社研時事フォーラム

# SDGs～ハーフタイム後のゲームチェンジャーを求めて

2024年2月26日(月)

13:30～16:30

開催方式：会場開催 + Web配信

(Zoomウェビナー)

会場：名古屋国際センター 別棟ホール

(名古屋市中村区那古野1-47-1)

※13:00開場予定



### プログラム

#### 【基調講演】

13:35～14:35

#### 「ハーフタイム後のゲームチェンジャーを求めて」

慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科 教授

蟹江 憲史 氏

#### 【講演】

14:35～14:55

#### 「SDGs実施指針改定版のポイントについて」

外務省国際協力局地球規模課題総括課 課長補佐 安田 聡志 氏

#### 【事例紹介】

15:05～16:25

脱炭素	豊田市企画政策部未来都市推進課(SDGs推進担当)	社本 学 氏
サーキュラーエコノミー	蒲郡市企画部企画政策課 サークュラーシティ推進室	杉浦 太律 氏
ネイチャーポジティブ	名古屋市環境局環境企画課(生物多様性に係る企画調整担当)	土屋 佳弘 氏

※会場ではフォーラムでの講演・事例紹介終了後に17:00までネットワーキングの機会を設ける予定です

### 講師紹介

慶應義塾大学大学院 政策・メディア研究科 教授 蟹江 憲史氏

#### 〔講師略歴〕

慶應義塾大学大学院政策・メディア研究科教授、同大学SFC研究所xSDG・ラボ代表。北九州市立大学講師、助教授、東京工業大学大学院准教授を経て現職。日本政府SDGs推進円卓会議構成員、内閣府自治体SDGs推進評価・調査検討会委員などを兼務。国連事務総長の任命を受けた独立科学者15人の1人としてGlobal Sustainable Development Report 2023(GSDR 2023)の執筆を行うなど、国際的にSDGsや環境問題を中心に多方面で活躍中。

専門は国際関係論、サステナビリティ学、地球システム・ガバナンス。

SDGs研究の第一人者であり、研究と実践の両立を図っている。主な著書に「SDGs（持続可能な開発目標）」

(中央公論新社、2020)、「Governing through Goals: Sustainable Development Goals as Governance Innovation」(MIT Press、2017、共編著)などがある。

博士(政策・メディア)。



### お申込み等

お申込み：当財団ホームページまたは裏面申込書により

2月21日(水)までにお申込みください。

参加費：無料 定員：会場50名、Web 200名

主催 (公財) 中部圏社会経済研究所

共催 国際連合地域開発センター

後援 愛知県、名古屋市、豊田市、蒲郡市、  
中部経済連合会、名古屋商工会議所、  
中部圏SDGs広域プラットフォーム (予定)

E-mail: [criser@criser.jp](mailto:criser@criser.jp)  
FAX:052-212-8782

財団ホームページからも  
お申込できます



<https://www.criser.jp/seminar/>

## 『第14回中部社研時事フォーラム』参加申込書

経営者様、実務担当者様、SDGsの取り組みにご関心のある方など、幅広いお立場の方のご参加をお待ちしております。

貴社・貴団体名	
ご所属部署名	
お役職	
ご氏名	
ご希望の参加方法	<input type="checkbox"/> 会場で参加 / <input type="checkbox"/> Webで参加
連絡先 電話	
連絡先 FAX	
連絡先 メールアドレス (必須)	

※上記にご記入いただいた情報は、公益財団法人中部圏社会経済研究所の「個人情報保護方針」に則り適切に使用いたします。 <https://www.criser.jp/contact/kozin.html>

※Web開催につきましては、インターネットの通信状況により、接続が不安定になる可能性があります。あらかじめご了承ください。  
また、ご参加いただくためのURL等を上記連絡先メールアドレス宛に、開催前々日（2/21）までにお送りします。

<お問い合わせ先>

公益財団法人 中部圏社会経済研究所

企画調査部 松田

〒460-0008 名古屋市中区栄四丁目14番2号

久屋パークビル3階

Tel: 052-212-8790 FAX:052-212-8782

E-mail: [criser@criser.jp](mailto:criser@criser.jp)